

—まちとともに歩んだ鉄道の歴史—

明治 28 年（1895 年）11 月 4 日、日本鉄道士浦線の延伸により、石岡駅と高浜駅が同時に開業しました。

当時の石岡は、商業のまちとして活気にあふれており、鉄道の開通は人々の暮らしに大きな変化をもたらしました。物資の流通が加速し、遠方からも多くの人々が訪れるようになったことで、まちはさらににぎわい、近代化の波を実感する象徴となりました。駅はただの交通の拠点にとどまらず、人と人をつなぎ、新しい文化や産業を呼び込み、市の発展を力強く支える存在となっていたのです。

開業から130年を迎えた今、駅とともに歩んできた歴史を振り返りながら、その歩みが私たちの未来へと続いていることをあらためて振り返ります。

改札に掲げられている昭和の ▲
ジャーナリスト徳富蘇峰の駅名標

石岡駅

石岡駅は、商都・石岡の玄関口として、農産物や醤油・清酒など地域の特産品を各地へ送り出す拠点となりました。昭和期には駅前に商店街が広がり、鉄道を利用する人々にぎわいました。近年は橋上駅舎や自由通路の整備により、利便性と安全性が高まっています。



高浜駅

高浜駅は、霞ヶ浦や筑波山を望む豊かな自然が広がり、農産物輸送や釣りなどの観光拠点としても活用され、地域の暮らしを支える存在でした。現在も通勤通学の足として欠かせない駅であり、地域に根ざした役割を果たし続けています。



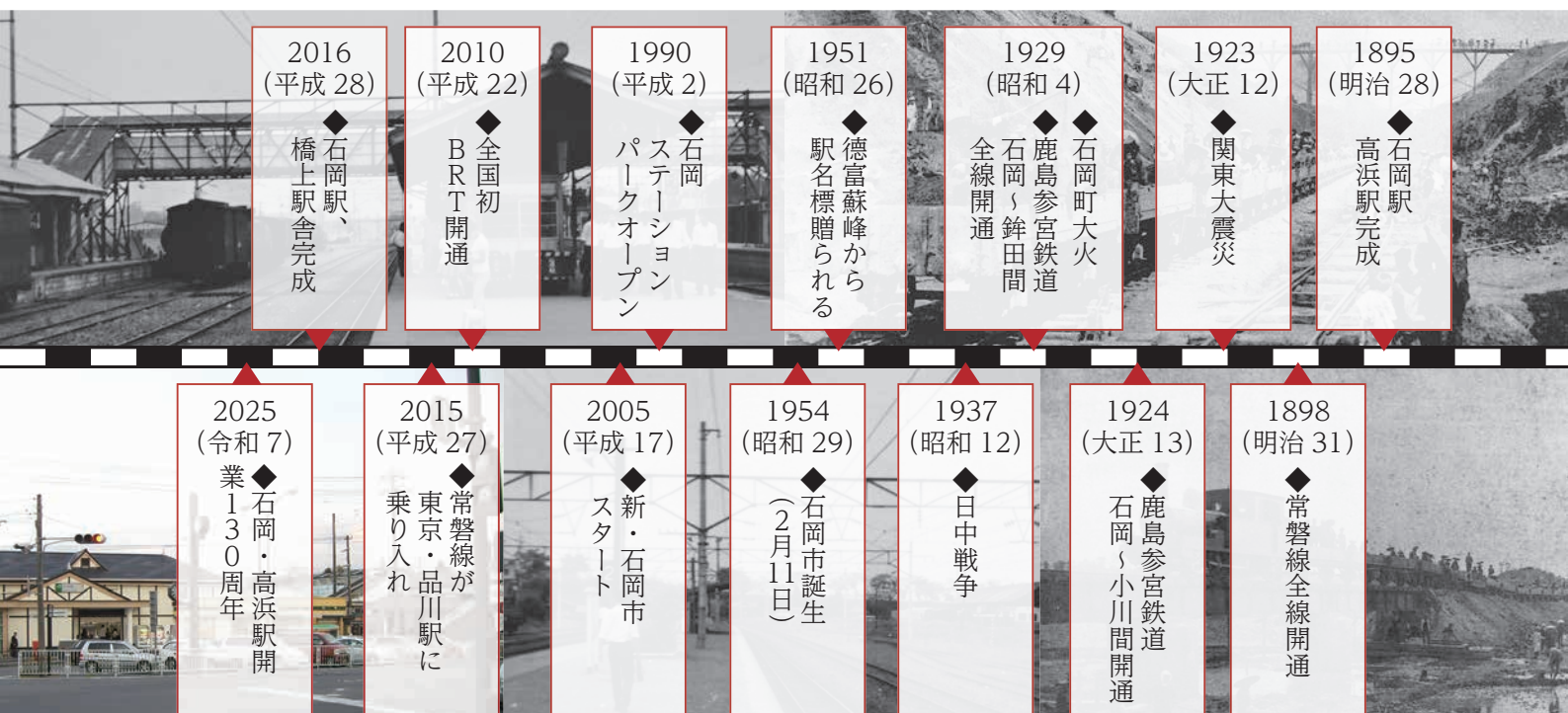
駅と時代の移り変わり

戦中は物資輸送、戦後は復興を支える交通インフラとして重要な役割を果たしました。高度経済成長期には利用者が増加し、駅前にはバスや商店が集まり、にぎわいの中心となりました。



未来へつなぐ駅

130周年を迎えた今も、両駅は市民の生活に欠かせない存在です。これから
も交通の要所、そして観光や交流の拠点として、石岡市に新たな歴史を刻んでいきます。



終活について考えてみませんか？

イベント【講演会～今から始める終活セミナー～】

日時：11月28日(土) 午後1時30分～3時
(受付1時～)

- ▶ 11月30日(いい看取り・看取られ)は、厚生労働省が定める「人生会議の日」です。人生会議(ACP:アドバンスケアプランニング)は「人生の最終段階」に自分が希望する医療やケアを受けるために、あらかじめ周りの人と話し合っておくことです。市では、さまざまな疑問に対し、日本エンディングサポート協会理事長の佐々木悦子様をお迎えし、身近な疑問を分かりやすくお話いただく講演会を開催します。
- ※プラチナ応援ポイント対象事業

申込方法：11月4日(火)～25日(火)までの平日午前8時30分～午後5時15分に来所または電話で申し込み

会場：ふれあいの里石岡ひまわりの館 ふれあいホール

定員：先着100人

【自宅で受けられる「在宅医療」をご存じですか】

- ▶ 「在宅医療」は病気などで通院が困難になった場合に、自宅で医師や看護師、薬剤師などの専門職から必要な医療や支援を受けることです。

【「私の未来ノート」をご活用ください】

- ▶ 「私の未来ノート」は、当市オリジナルのエンディングノートです。もしもの時に備えて、自分の情報や想いを書き留めておくことができます。



配布場所：本庁、支所、地域包括支援センター、ひまわりの館など。市ホームページからもダウンロードできます▶



〒地域包括支援センター

TEL 35-1127 FAX 35-1132

✉houkatsu@city.ishioka.lg.jp

11月9日(日)～15日(土)は秋季火災予防運動が実施されます 岡市消防本部予防課 TEL 23-0119

令和7年度全国統一防火標語 ～急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし～

- ▶ これからの季節は、日増しに寒さが厳しくなり、火を取り扱う機会も増えてきています。空気も乾燥してくるため、例年、火の不始末による火災が発生しています。



いのちを守る【4つの習慣】

- ①寝たばこは絶対にしない(させない)。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③コンロを使うときは火のそばを離れない。
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

いのちを守る【6つの対策】

- ①ストーブやコンロなどは安全装置の付いた機器を使用する。 **【出火防止】**
 - ②住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。 **【早期覚知】**
 - ③部屋を整理整頓し、寝具、衣類、およびカーテンは防炎品を使用する。 **【延焼拡大防止】**
 - ④消火器を設置し、使い方を確認しておく。 **【初期消火】**
 - ⑤お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。 **【早期避難】**
 - ⑥防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。 **【地域の助け合い】**
- ※消防署では、消火器や住宅用火災警報器の販売はしていません。消防職員を名乗った「かたり商法」には十分注意してください。

～リチウムイオン電池搭載の

製品について～

モバイルバッテリーなどのリチウムイオン電池搭載製品の火災が多発しています。高温・衝撃など取り扱いに注意してください。また、ごみ収集車などの火災につながる恐れがあるため、一般ごみと一緒に捨てないでください。

火災予防ポスター展を開催します

- ▶ 少年消防クラブ員の作品による火災予防ポスター展を開催します。

展示期間：11月8日(土)～14日(金)

展示場所：本庁1階(メロディアスホール)
(石岡小学校・府中小学校の作品展示)

支所1階(市民ラウンジ)

(柿岡小学校・園部小学校・小桜小学校
の作品展示)